

2020年11月30日

報道関係者各位

株式会社CAN EAT

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

## 最大100万円の損害賠償金、50万円の治療費を補償 飲食店のアレルギー事故に対応した保険のサービスを開始

～アレルギー対応に取り組む外食事業者に安心を～

ITの力で飲食店の食物アレルギー対応をサポートする株式会社CAN EAT（本社：東京都新宿区、代表取締役：田ヶ原絵里、以下「CAN EAT」）は、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：金杉恭三、以下「あいおいニッセイ同和損保」）と連携し、食の多様化時代に備えた新しい保険サービスの提供を2020年12月より開始します。

CAN EATが開発・運営するアレルギー情報自動とりまとめクラウドサービス「CAN EAT（キャンイート）」を導入いただいたホテル・ウェディング・飲食店等の外食事業者の皆さまに対し、本サービス利用時において万が一アレルギー事故が発生し法律上の損害賠償責任を負担することになった場合や、法律上の損害賠償責任を負担しない場合でもアレルギー事故の被害者に支払った治療費・見舞金等を補償する保険を自動的に付帯します。



飲食店向け




あいおいニッセイ同和損保

& 

困ったときの **アレルギー事故対応保険** ※

アレルギー事故防止クラウドサービス「CAN EAT」  
を利用時に、自動でついている！



※保険種類正式名称は「被害者治療費等補償特約付生産物賠償責任保険」です

## ■ CAN EATの商品付帯型保険サービスの内容

CAN EATは、外食事業者の食物アレルギー対応におけるトラブルや事故を防止するため、お客さまのアレルギー情報を自動でとりまとめるクラウドサービス「CAN EAT」を提供しています（サービス紹介ページ：<https://biz.caneat.jp>）。

それに加え、今まで以上に安心して本サービスをご利用いただくため、あいおいニッセイ同和損保の「被害者治療費等補償特約付生産物賠償責任保険」の付帯を行います。万が一、「CAN EAT」を導入いただいた飲食店等において、同サービスを利用して飲食をしたお客さまが食物アレルギーを発症し、法律上の損害賠償責任が事業者側に発生した場合には、損害賠償金ならびに争訟費用等を1名50万円・1事故期間中100万円、また結果的に法律上の損害賠償責任が発生しない場合でも治療費等を1名50万円限度、そのうち見舞金および見舞品購入にかかる費用を1名10万円（見舞品購入費用は3万円）限度として補償します。

### < 保険の概要 >

保険種類	被害者治療費等補償特約付生産物賠償責任保険
引受保険会社	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
保険契約者	株式会社CAN EAT
被保険者	クラウドサービス「CAN EAT」を導入している外食事業者さま※1
支払限度額	< 基本補償 > 損害賠償金、争訟費用など1名50万円、1事故・期間中100万円 < 被害者治療費等補償特約 > ・ 治療費等 1名につき50万円限度 そのうち見舞金・見舞品購入費用につき10万円限度（見舞品購入費用は3万円限度） ・ 1事故・期間中につき100万円限度
保険金が支払われるケース※2	< 基本契約 > アレルギー情報自動とりまとめクラウドサービス「CAN EAT」を利用したイベントにおいて被保険者が提供した食事に起因する偶然な身体障害・財物損壊について法律上の損害賠償責任を負担する場合 < 被害者治療費等補償特約 > 被保険者が上記のイベントにおいて提供した食事による身体障害について、被保険者が治療費等※3を負担する場合で被保険者に法律上の損害賠償責任がないとき。
備考	・ 年間契約の外食事業者さまに限り保険の付帯が可能となります ・ クラウドサービス「CAN EAT」の契約期間中が補償対象となります

- ※1 CAN EATの「アレルギー表作成代行サービス」をご利用の事業者さまには適用されません。
- ※2 事業者側に責任がないことが明らかな場合には、保険金の支払い対象外となります。(例：他の家族が自分に配膳された料理を食物アレルギーのある家族に与えた場合、CAN EAT上で申告していない新たな食物アレルギーを発症した場合など)
- ※3 あいおいニッセイ同和損保の同意が必要です。

## ■食物アレルギー事故防止クラウドサービス「CAN EAT」とは



「CAN EAT」は、お客さまの食べられないものなどの情報を事前に入力していただくことで、一人ひとりの詳細な食事制限の情報を正確かつスムーズに把握できるサービスです。お客さまにQRコードやURLを配布し、アレルギー情報を登録してもらうだけで、専用調理器具の使用が必要かどうかといった詳細な情報まで一括でとりまとめ、クラウド上で簡単に確認・管理できます。

本サービスをご利用いただくことにより、アレルギー情報の伝達ミスリスクを削減するとともに、事前に情報を把握することで当日の急な申告を減らせるため、**大きなリスクヘッジ**になります。

また、本サービスには、過去のアレルギー事故やヒヤリ・ハット事例をもとに食品表示や食品の取り扱いに関する注意点をまとめた辞書機能を装備しており、だれもが簡単に食物アレルギーについて学べるため、**教育コストの削減**につながります。

上記サービスにあいおいニッセイ同和損保の保険を付帯することにより、ますます安心して食物アレルギー対応にお取り組みいただける環境を整備します。

(参考) 「CAN EAT」の導入事例：<https://biz.caneat.jp/case/leau-a-la-bouche/>

## ■株式会社CAN EATについて

「すべての人の食事をおいしく・楽しく・健康的にする」をミッションに、食べられないものがある人の外食を救うサービス「CAN EAT」の開発・運営を行っています。

会社名：株式会社CAN EAT ( 英語名：CAN EAT Inc. )

代表者：代表取締役 田ヶ原絵里

本社所在地：東京都新宿区天神町7番地11 No.14

設立：2019年4月1日

公式HP：<https://about.caneat.jp>

ホテル・ウェディング・飲食店向けページ：<https://biz.caneat.jp>

## ■あいおいニッセイ同和損害保険株式会社について

MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社の中核事業会社として、自動車保険、火災保険、傷害保険などの引き受けを行っています。企業メッセージとして掲げる、明るく元気な社員がお客さまを全力でサポートするとともに、「先進性」「多様性」「地域密着」を追求し「特色ある個性豊かな会社」を目指しています。

会社名：あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

代表者：代表取締役社長 金杉 恭三

本社所在地：東京都渋谷区恵比寿 1-28-1

設立：1918年6月30日

公式HP：<https://www.aioinissaydowa.co.jp/>